

2015年10月30日

各 位

大阪市淀川区西宮原2丁目6番64号
I D E C 株 式 会 社
代表者役職名 代表取締役会長兼社長
氏 名 舩 木 俊 之
(コード番号 6652 東証第一部)
問 合 せ 先
責任者役職名 執行役員 経営管理担当
氏 名 西 山 嘉 彦
T E L (06) 6398-2500

剰余金の配当（中間配当の増額）および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2015年10月30日開催の取締役会において、2015年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）につき、下記のとおり行うことを決議しました。また2015年5月13日付にて公表した2016年3月期の期末配当予想につきましても増額修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2016年3月期中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2015年5月13日)	前期実績 (2014年3月期)
基準日	2015年9月30日	同左	2014年9月30日
1株当たり配当金	18円00銭	17円50銭	15円00銭
配当金総額	544百万円	—	453百万円
効力発生日	2015年11月30日	—	2014年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

1株当たり配当金（円）			
	中間	期末	年間
前回予想 (2015年5月13日公表)	17円50銭	17円50銭	35円00銭
今回修正予想	-	18円00銭	36円00銭
当期実績 (2016年3月期)	18円00銭	-	-
前期実績 (2016年3月期)	15円00銭	20円00銭 (うち記念配当5円00銭)	35円00銭

3. 理由

当社は安定的な配当の維持ならびに適正な利益の還元を実施することを経営の最重要施策の一つとして認識しており、株主資本利益率および株主資本配当率の向上に努めております。

上記の方針に基づき、2016年3月期の1株当たりの中間および期末配当予想につきましても、それぞれ17円50銭としておりましたが、引き続き資本の効率性を高め、さらなる株主の皆さまへの還元を拡充するため、中間配当金を18円00銭とし、期末配当予想につきましても18円00銭に修正いたします。これにより年間配当金は36円00銭（前期比1円増額）となる予定です。

以 上